スクールマネジメント実践報告書

109 潮陵中学校
ふるさとを愛し、夢や志をもってたくましく将来を切り開く子どもを育むために

小中一貫教育の実践（教育活動の方向性）

中学校区の目指す子ども像	主体的に人や社会と関わり、自他を高める子ども
本校の目指す子ども像	ひとみを輝かせ、たくましく実践を積み重ねる生徒

	小中一貫教育の具体的な取組	
	本校の取組	中学校区の取組
実現に向けた重点的な取組内容	①なりたい自分になるためのキャリア教育 **・上級学校訪問、職場体験学習** ②他との協働、表現力・リーダー性の育成 **・学級・生徒会活動及び部活動** ③少人数、個に応じた指導の充実 **・特別支援教育の充実** ④現代のニーズに沿った質の高い教育 **・主体的・対話的で深い学び、ICT の活用** ⑤自他、社会を考えた判断・行動力の育成 **・道徳教育、人権教育、同和教育** ⑥セルフマネジメント力の向上 **・小中で連携し、家庭と協力した健康教育** ⑦地域を愛し、貢献する生徒の育成 **・夢・志チャレンジ「鮭捕獲加工体験活動」**	①小中一貫教育推進会議を設け、知・徳・体それぞれの分野で目標、共通実践事項を具体的に定め、取り組むことで、系統立てた教育を行う。 ②以下の小中合同の各活動を充実させることによって、異学年間交流を深め、中学生が小学生の良い手本となることを意識させることで、地域に生きる人材、文化、産業の継承者、治政を志すリーダーを育成する。 ・学校保健委員会 ・保小中合同避難訓練 ・いじめ見逃しゼロスクール集会 ・学期ごとの健康週間 ・文化祭 ・相互授業参観　等
	成果○と課題■	成果○と課題■
	○教育活動全般について充実した取組を行うことができ、学校評価での肯定的数値も非常に高かった。 ■生徒数が年々減少する中で、それに合わせて、各活動について形式や内容を検討していく必要がある	○各活動の教育的効果については、保護者、CS、後援会等地域から認められている。継続の期待も大きい。 ■保護者、地域の願いに沿った活動の推進と教職員の働き方改革の両立が困難な場面がある。

〈夢・志チャレンジスクール事業の取組（地域とともにある学校づくり実践）〉

取組の概要	主な活動内容	
○地域の方を講師として、地域の自然、産業文化、歴史について学ぶ体験活動を行った。また、その活動を通して、地域に誇りをもち、様々な遺産の継承者としての意識を高めることができた。	総合（1.2 年生）	地域お宝めぐり
	総合（全校）	鮭捕獲体験
	総合（全校）	鮭加工体験
学校運営協議会の評価 地域のヒト、モノ、コトを生かした地域学習による、地域住民としての誇りや郷土愛等の高まりを大いに評価していただいた。今後もこれらの活動を継続し、地域活性化の中心となってほしい。	夢・志チャレンジスクール事業の取組は、目指す子ども像の実現に有効であった	
	○	当てはまる
		どちらかというと当てはまる
		どちらかというと当てはまらない
		当てはまらない

スクールマネジメント実践報告書

学校運営協議会の活動内容

学校運営協議会の委員の構成									
教職員	３人	保護者	２人	住民	４人	その他	１人	合計	10 人

学校運営協議会の回数 ※（　）は、回数内における書面協議回数	本校単独	１学期	０回 （　）	２学期	０回 （ ）	３学期	０回 （　）	合計０回 （　）
	中学校区合同 ※中学校区で同数にする	１学期	１回 （　）	２学期	１回 （ ）	３学期	１回 （ ）	合計３回 （　）

活動の内容	成果〇と課題■
・小中合同で年３回、学期に１回ずつ協議会を行い、各学校の教育活動に対する諮問、評価、要望を行った。その中で、地域住民としての願いを学校に伝えるとともに、協力体制の構築に向けた、忌憚のない意見の交換がなされた。 ・生徒数が減っていく現状をふまえ、今後の小規模校運営をどうしていくかについて地域から不安の声があがっている。	〇協議会会長の進行で、委員全員が各々の立場から意見を述べた。地域学習を主眼にした教育活動を高く評価した上で、過疎が進む地域の現状に対してそれぞれが意見を述べ、活発な話し合いがなされた。 ■この会のメンバーだけでは解決できない内容を、地域でもっと話し合う機会を作る必要がある。

地域とともにある学校づくりの総括及び教育委員会への要望・意見
・地域の活性化は学校の存続にかかっているため、学校に寄せる期待は大きい。地域人材を生かした各種講演会や行事、総合的な学習を通じて、生徒は地域に誇りを持ち、地域に貢献しようとする気持ちを高めている。また、機会をとらえて、出前講座や体操教室など、小規模校でなければ得られない様々な学びを生徒たちに提供している点が評価できる。 ・教育委員会には上記のような結果を踏まえ、今後生徒数が減っていく現状に対して、特例校としての存続など、何らかの手立てを講じてほしい。

〈活動写真〉

〇地域お宝めぐり（１、２年生）
かみえちご山里ファン倶楽部様、谷浜地域保存会様を講師として、地域の名所を訪問し、地域の素晴らしさを学んだ。

〇鮭捕獲体験（全校）
桑取川漁業協同組合様を講師として、投網による鮭捕獲の体験を行った。捕獲量は１匹であったが、学びは大きかった。

〇鮭加工体験（全校）
桑取川漁業協同組合様を講師として、鮭の三枚おろし、鮭フレーク作りを行うことで、地域伝統産業について学んだ。